



# みんな(37期)の会報

## 第4号

所沢市高齢者大学 第37期同期会

広報管理委員会発刊



平成27年11月6日 グラウンド・ゴルフ大会開催

### グラウンド・ゴルフ大会を顧みて

次回は自分もプレーしたい

清山 建夫

本年度はみんな(37期)の会で初めてグラウンド・ゴルフ(G・G)を開催するとの事で、山内会長から企画・実施のサポートを依頼され、役員会にも参加して検討を進めてきました。体験者が少ないという事で9月14日には役員を中心にG・Gの体験会も実施しました。役員の皆さんもプレーを楽しまれ、これなら初めての方でも楽しめそうだと感触を得たようでした。

さて大会当日の11月6日は快晴で、心配された参加者も42名の多数となりました。私はルールの説明役を依頼されていたので、基本的な守って欲しいルールを主体に説明しました。各グループに体験者が1名は入っていたので大した混乱は無かったようです。



G・Gのルールを説明する清山さん

プレーに入る前に『G・Gをやるのは初めての方?』と皆さんにお聞きしたところ、多くの方から手が上がりました。それを見てこの先どうなるかと内心思いましたが、その心配も束の間でした。というのも、プレーが始まったら皆さん初めてとは思えないような軽快な動きだっ

平成28年2月5日

たからです。またあちこちから「入ったー」という歓声が上がり『やはり G・G というのは難しいルールもなく、特別なテクニックも必要とせず、初めての方でも手軽に行えるスポーツなんだ』と再認識しました。



G・Gを楽しむ会員の皆様

『スコアも気になるでしょうが、G・G 自体を楽しんでください。楽しんで頂くことがみんな(37期)の会のルールです』と皆さんにお願いしました。プレー中の動きや歓声からすると、少な

からずルールは浸透しているなど感じました。実際競技終了後、複数の方から「楽しかった」という嬉しいコメントを頂きました。

表彰式ではトマリ(ホールインワン)を達成した方が4名もいるとの報告があり大変盛り上がりました。今回は第1回目の大会ということもあり、私自身は観戦者の立場でしたが、やはり G・G というのは観るものではなくプレーをして楽しむものだとの思いを強くしました。次回は選手として参加しようと決めています。

最後に一言。G・G 発祥の地は鳥取県の<sup>トツ</sup>泊村(現湯楽浜町)です。(実は私は鳥取県出身です)だからという訳ではないですが、生涯スポーツとして一人でも多くの方がG・Gの愛好者になって頂ければと思っています。この大会がこれからも長く継続していくことを期待しています。選手、役員ならびに幹事の皆さんありがとうございました。

## グラウンド・ゴルフ大会に参加して

### グラウンド・ゴルフデビュー

青山 隆昭

グラウンド・ゴルフ初体験。ゲートボールをしている人を見たことはあったが、グラウンド・ゴルフは見たこともなくルールも全く知らなかった。組合せ表を見てクラブとボールの色が私の名字にある“青色”と記されていたので「分かり易い、ラッキー」と思った程度。

スタート前のルール説明を聞いてゴルフと似ているので何とかなるだろうとスタート。それでも第1打目は大緊張。思っていた距離の半分ほどしか転がらず、方向性はよかったもののゴルフの距離感とは全然違うと感じた。3打でホールポストに入れるのを目標としたので、数ホール目に2打で入った時は思わず小さなガッツポーズ！



G・G デビューの青山さん

1R目が終わった時はのどがカラカラ、けっこう緊張し続けていたようだ。2R目は多少、余裕が出てきて同じ組のメンバーのプレーを応援。それと欲が出たのかホールポストすぐ近くからはオーバーすること数回あり。1Rよりスコアを落とす結果となったが幸いにも9位入賞でシク

平成28年2月5日

ラメンを頂いた。このシクラメンに“GG9(グラウンド・ゴルフ第9位)”と名付けて大事に育て始めている。

ゴルフ仲間ですら最近グラウンド・ゴルフを始めて、是非クラブを購入したいと云う人を知っているが私はどうなるだろうか？この大会を企画、準備して頂いた皆様、楽しいひと時ありがとうございました。

### 土のグラウンドは初めて

小西 章子

11月6日秋空の下第1回グラウンド・ゴルフ大会が開催されました。みんな(37期)の会としては初めての試みという事で、参加される会員もグラウンド・ゴルフとはどんなものか？クラブもボールも初めて見たという方が殆ど。期待と不安で緊張した面持ちで開会を待っていました。

開会の挨拶、競技の説明、準備体操と続いて、さあプレー。8つのホールに分かれて始まりました。私はショートホールの5番からスタート、第1打は？右に行ったり左に行ったり又は大きくゴールを越えるホームランになったりと大賑わいのスタートでした。

私は仲間とグラウンド・ゴルフの同好会を作り月に2～3回ゲームを楽しんでいるので一応は経験者でしたが、いつもは芝のグラウンドで練習しているので土のグラウンドでのプレーは

初めてで、ボールがどう飛んでいくのかボール任せでした。



G・G の経験もあり余裕の小西さん

グラウンド・ゴルフの楽しみは個人競技で初心者でも、経験者でも大きな差がなく楽しめる事、思わぬファインプレーが出たり狙いすぎて外したりと、さすがにゴルフや他のスポーツをされている方は感がよくすぐにコツがつかめるようです。楽しんだり苦しんだりしながらの2ゲーム終了。皆さんの中には「えっ！もう終わり」という顔もちらほら見られました。休憩をはさんで、結果発表。難しいグラウンドでホールインワンを出された方もいて盛り上がりました。私も入賞でシクラメンのかわいい鉢植えを頂きました。

次回は何時かな？と皆さん期待しているのではと思えるほど楽しいひと時でした。役員の方々、初めての大会でご苦労が多かった事と思います、ありがとうございました。

### <優勝者コメント>

山内 規義

みんな(37期)の会で初めてのグラウンド・ゴルフ大会が開催され、好天の下プレーを楽しみました。私のグループでは経験者は私だけでしたが、いざ初めて見ると皆さん3打・4打で上がり、経験者として「負けてはならぬ」との思いで前半を終わりました。後半はその流れか7ホール目に何と「トマリ」(ホールインワン)が出ました。5年前から町内会の大会に出ていましたが人生で初めての「トマリ」！この「トマリ」が終了間近に出た事がプレッシャーを感じる事がなく、優勝に繋がったと思います。

最後に会員の皆さんから「次はいつやるの」と励ましの声を頂いた事が、主催した一員として、これからも楽しい企画を！との思いを強くしました。



優勝で笑顔の山内さん

日帰りバス旅行（史跡足利学校）概要報告



足利学校の「学校門」前で記念撮影

1月15日に「第2回・日帰りバス旅行」を開催しました。参加できなかった会員の皆様には当日の状況報告、参加された会員の皆様には思い出として頂きたく報告致します。

昨年の日帰りバス旅行で参加者の皆さんから頂いたアンケート結果も参考に、コース等の検討を進めてきました。特に今年は「福祉バス」制度がなくなり市の補給金を利用できないため、如何に“安く、楽しい”日帰りバス旅行を企画するかがポイントになりました。

佐野までの車中

当日1名のキャンセルはありましたが参加者42名で、予定より早く8時10分に所沢駅東口を出発しました。山内会長から「みんな(37期)の会」の旗の新設の説明があり、早速今回のバスツアーでは見学時や集合写真で大活躍することになりました。その後、昨年好評だったシルバー川柳を今年も実施しました。11首の披露があり、空白を埋める問題では頭を捻り周りの

人と回答を相談していました。一番共感を得た川柳は『会社辞め いつの間にやら 妻の部下』で、皆さん思い当たる節があるようでした。

佐野厄除け大師(惣宗寺)

歴史に詳しい会員の西脇さんから、謡曲『鉢の木』の主人公佐野源左衛門尉常世の逸話を聞きながら、佐野に到着しました。関東三大師の「佐野厄除け大師」で厄払いのお参りをしました。予想外に参拝者が少なく、ゆったりとお寺を散策したり、露店をのぞいて楽しみました。

ヨシコシ食品工場見学

次に銀座三越で「国産大豆とうふ、生ゆば、揚げ物等」を販売しているヨシコシ食品の本社工場を訪問しました。試食後、多くの参加者が出来立ての豆腐ドーナツや湯葉等のお土産を購入していました。名水百選／出流原弁天池湧水を利用した豆腐類は、みずみずしく美味でした。

昼食は蕎麦処「いけもり」で、店主自慢の手もみ蕎麦でした。打ちたて直ぐの蕎麦で時間

平成28年2月5日

はかかるものの、蕎麦自体は大変美味しく頂けました。

### 史跡足利学校・鏝阿寺の見学

本ツアーのメインイベントである足利学校、鏝阿寺の見学ではボランティアガイドの説明が付きまして。



ボランティアガイドの説明を熱心に聞く参加者

日本遺産認定の日本最古の学校「足利学校入学証」を全員受取り、「入徳門」から「学校門」へと渡りました。集合写真背景の額にあるように「学校」のみの表記は、足利学校が日本最古(最初)の証だそうです。ボランティアガイドの一生懸命の説明を聞きながら、庭園を巡り「旧遺跡図書館」では多くの方が「論語抄」を購入

されていました。自学自習の精神に感銘して、日常生活に活かしていけると思います。

屋根のある太鼓橋を渡り、楼門の仁王様の歓迎を受け鏝阿寺の見学です。国宝の本殿の屋根には菊の御紋、足利及び徳川の家紋が並んでいました。またこの寺は、お堀に囲まれた足利氏の館の中に建てられており、元はお城でもあったので、「日本の名城百選」にもなっています。ガイドさんから「徳川だけでなく、足利も15代続いた」と力説が続き、予定の時間が30分もオーバーし、暖かかった日差しもいつのまにか陰り始めていました。

### ビンゴゲーム

渡良瀬川を渡り、栃木県に別れを告げ、ビンゴゲームを始めました。去年は都道府県名でのビンゴでしたが、今年は県庁所在地でビンゴゲームをしました。近くの仲間と相談しながら、24コマを埋めてのスタート。1位から20位までは賞が設けられていましたが、最後は3名のビンゴが出て、ジャンケンで20位を決める熱戦でした。残念ながら入賞出来なかった方には参加賞が配布されました。所沢駅での解散時には夜の寒さも一段と冷え込んでおり、楽しかった日帰りバス旅行も無事終わりました。

## 「日帰りバス旅行」収支報告

収入は参加費6,000円を43名の方に振込んで頂き、258,000円となりました。

当日キャンセルをした方が1名発生したため、参加者は42名となりました。主な支出のバス代や高速料金に加え、当日支払い予定の昼食代金や拝観料等を考慮しても余裕があるため、参加者に500円の返金が可能となりました。(傷害保険料は事前に43名分を振込み済み。)

差額の剰余金979円は一般会計に繰り入れます。

### みんな(37期)の会 日帰りバス旅行収支報告

収入			258,000
	単価	人員	
参加費	6,000	43	258,000
支出			257,021
貸切バス(大型)			108,000
高速料金他			15,650
傷害保険料	50	43	2,150
昼食代	1,620	42	68,040
足利学校拝観料	340	42	14,280
鏝阿寺パンフレット	200	42	8,400
参加者返金	500	42	21,000
ビンゴ景品代			19,001
当日キャンセル者返金	500	1	500
差額			979

みんな(37期)の会の「旗」を新設しました

バス旅行の集合写真に写っています様に、右図の様なみんな(37期)の会の旗を新設しました。空飛ぶトコロンをあしらい、会の名称が目立つ可愛らしいデザインです。

今後はみんな(37期)の会各種イベントで活用致します。



みんな(37期)の会「平成28年度総会」のお知らせ

- 日時：5月20日(金) 受付 13:30～  
総会 14:00～15:00  
イベント 15:00～16:00
- 場所：ところ荘(昨年と同じ会場)

- ・イベントの内容は検討中ですが、時間は1時間程度を予定しています。
- ・総会の詳細が決定しましたら別途連絡致しますので、奮ってご参加下さい。

編集後記

本年度はスポーツ企画の要望もありグラウンド・ゴルフを実施しました。役員の中に経験者が少ないということで清山さんにサポートをお願いしました。お蔭様で多数の会員に参加して頂き大成功でした。感謝致します。また感想文をお願いした方は、早くから提出して頂いていたにもかかわらず、バス旅行記事を載せるため発行が年明けになり申し訳ありませんでした。 坂本記